



J-PRISM

Japanese Technical Cooperation Project for Promotion of Regional Initiative on Solid Waste Management in Pacific Island Countries



大洋州島嶼国における廃棄物管理広域協力

- J-PRISM(大洋州地域廃棄物管理改善支援プロジェクト) -

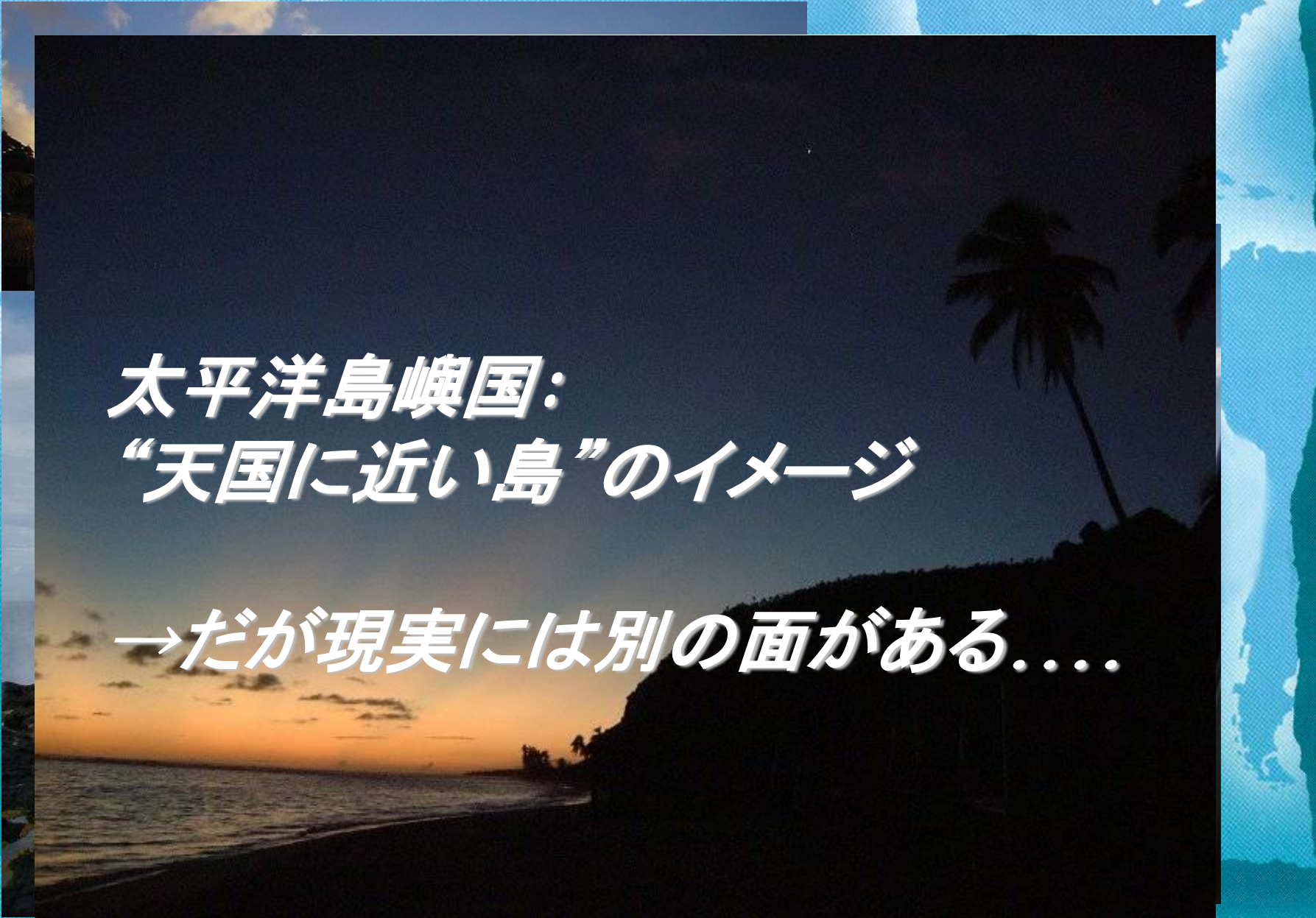
天野 史郎

チーフアドバイザー, J-PRISM

独立行政法人国際協力機構(JICA)

話題提供の要点

1. 島嶼における環境（背景）
2. 大洋州島嶼国の廃棄物管理の課題
3. 課題に対するJ-PRISMの取り組み

A photograph of a tropical beach at sunset. The sky is a mix of dark blue and orange, with a few palm trees silhouetted against the horizon. The water is calm, and the beach is dark. The overall mood is serene and peaceful.

太平洋島嶼国:
“天国に近い島”のイメージ

→だが現実には別の面がある....

1: 島嶼における環境(背景)

- 大洋州島嶼国と沖縄の離島との共通点 -

(1) 隔絶性

- 島が広範な海洋に散在
- 交通の不便さ

(2) 狭小性

- 小さな島/環礁低地における狭い土地
- 少ない人口

(3) 遠隔性

- 市場から遠い距離

(4) 依存性

- 外部からの物資や財政支援に依存

1: 島嶼における環境(背景)

- 島嶼環境の脆弱さ: -

(1) 自然災害や気候変動の影響

- 地震
- 津波
- サイクロン・台風
- 洪水
- 高潮

(2) 人為的な汚染

- 不法投棄(陸地、沿岸域、ラグーン)
- ごみ埋立地の不適正管理
- 有害廃棄物の不適正管理
- 島の乱開発



2: 大洋州島嶼国における廃棄物の課題

(1) モノの一方通行

- 外からの物品・機材が消費・使用後に島に残る
- 有価物や島で処理できない廃棄物が島の中で捨てられる

(2) 廃棄物の量や質の変化

- ごみの量が増大
- 多くの分解しないごみが発生

(3) 対処能力不足

- 能力ある人材
- 廃棄物管理財源

(4) 新たな課題・・・災害廃棄物

- 災害廃棄物の対応に不慣れ
- 災害廃棄物対策

結果として

廃棄物が経済や環境に悪影響を及ぼしている:

- 観光資源
- 天然資源
- 公衆衛生



3: J-PRISMの廃棄物課題に対する取組み

- 適正技術を用いて -

- 
- A large-scale photograph of a waste management site. In the foreground, a massive pile of discarded waste, including plastic bags, cardboard boxes, and other debris, covers the ground. Numerous people, mostly women wearing headscarves, are seen sorting through the waste. In the background, a red truck is parked, and more people are working. The site is situated in a hilly, rural area under a cloudy sky.
- (1) 3R+リターンによるごみの発生抑制・削減
 - (2) 安全装置としてのごみ埋め立て地
 - (3) 人材の能力開発・向上
 - (4) 災害廃棄物対策

3: J-PRISMプロジェクトとは？

- (1) 廃棄物分野の技術協力プロジェクト
- (2) 大洋州島嶼国のうち11カ国を対象
- (3) 支援期間: 2011年2月から2016年1月
- (4) SPREP (地域国際機関・太平洋地域環境計画) と協力して実施
- (5) 2000年からのさまざまな協力が下地

一方通行の弊害

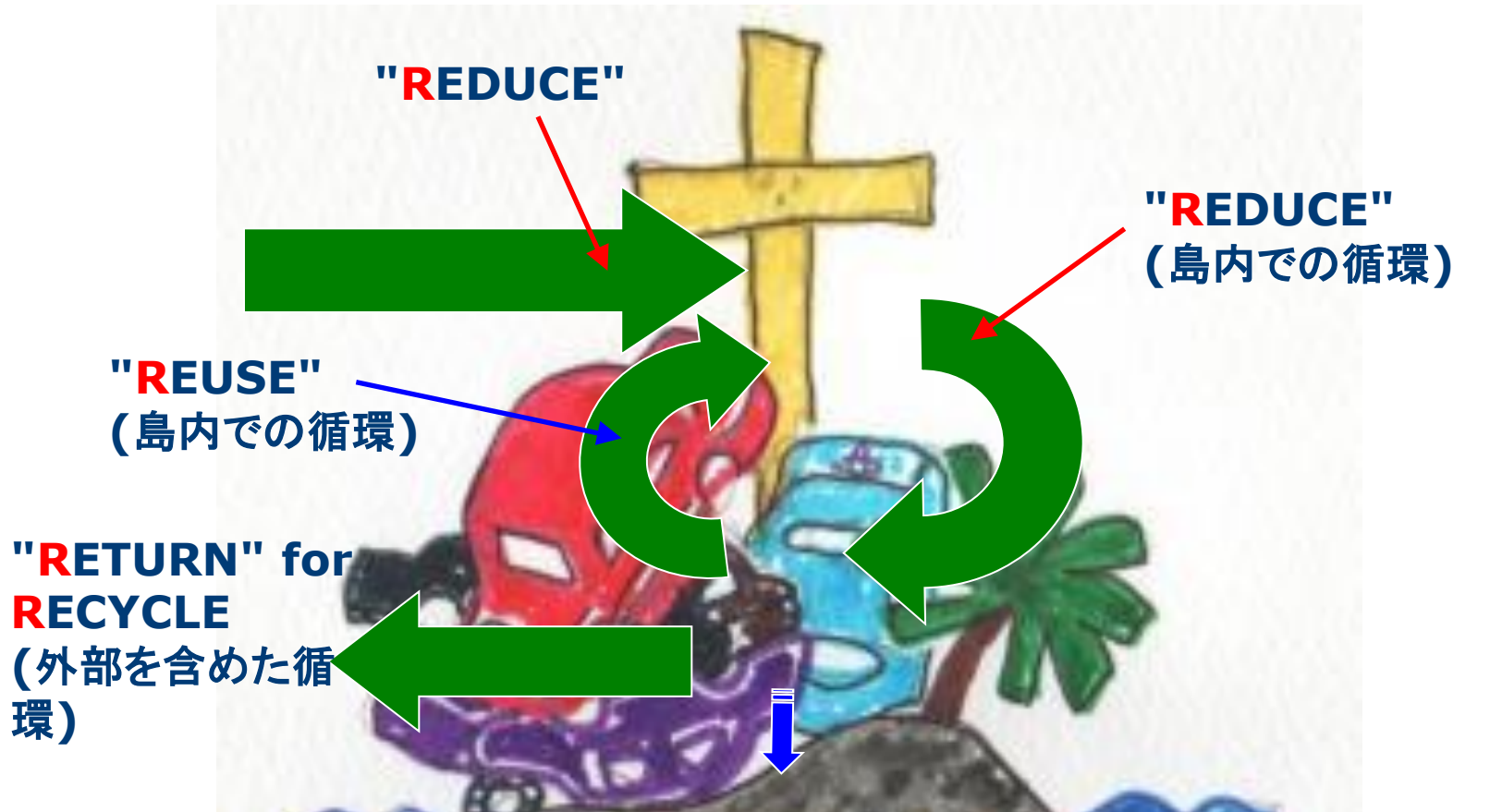
- すべてが島に滞留 -

大量輸入



大量消費

3R+リターンとは？



流入を抑制し, できるだけ島内循環を増やしリターンを最大化 すること
によって島内での最終処分を最小化する

3: J-PRISMの取組み

- 島嶼における "3R+リターン" のススメ -

- 3R (減量, 再使用, リサイクル)

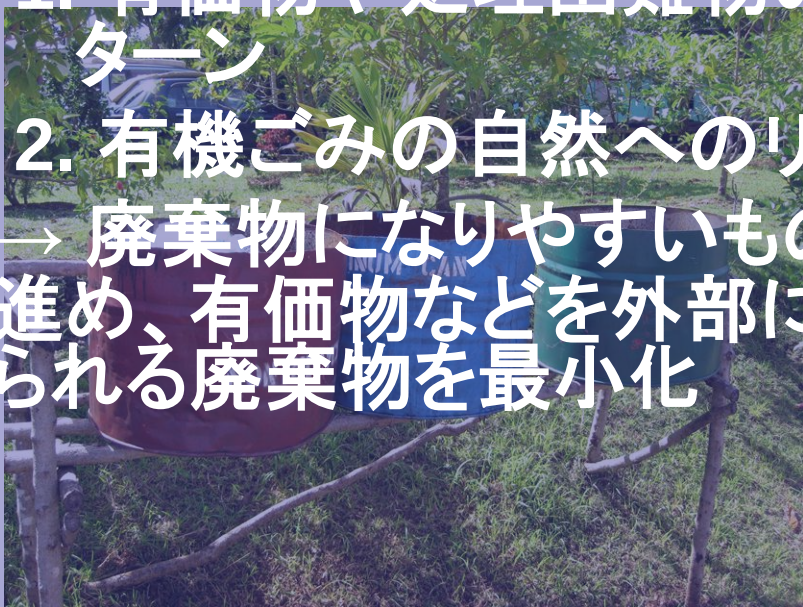
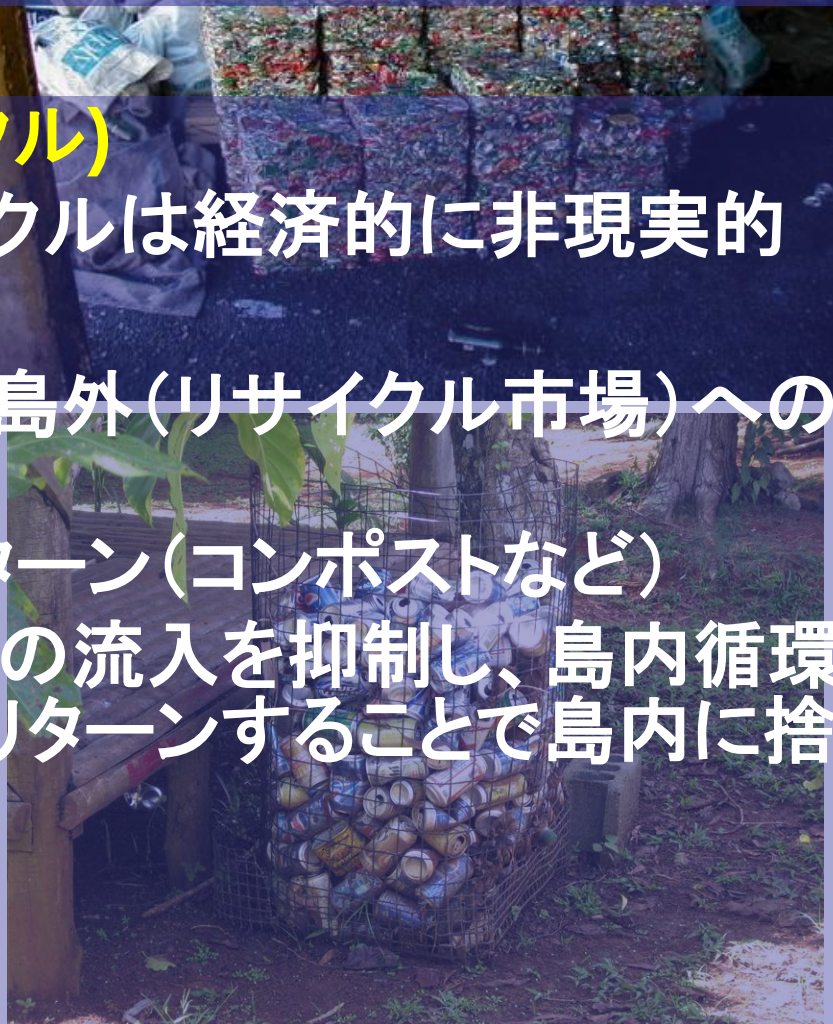
島嶼国では自国でのリサイクルは経済的に非現実的

- 3R プラス リターン

1. 有価物や処理困難物の島外(リサイクル市場)へのリターン

2. 有機ごみの自然へのリターン(コンポストなど)

→ 廃棄物になりやすいものの流入を抑制し、島内循環を進め、有価物などを外部にリターンすることで島内に捨てられる廃棄物を最小化



"リターン" の仕組み



有機ごみを自然に還す "リターン" (コンポストなど)

- 台所ごみ
- 選定ごみ
- 野菜市場ごみ



乾燥した市場ごみを木製型枠に入れる



十分な水分を加える



水分の蒸発防止にビニールシートを被せる



完成したコンポスト層（混在型）

3: J-PRISMの取組み

(3) 人材の能力開発・向上

1. 自ら行動する主体性の醸成

- 能力開発のアプローチ

2. 能力ある現地人材の開発と活用

- 研修・トレーニング (日本, 地域, 現地国内)
- 現地人材 の活用(南南協力)
 - ✓ OJTプログラム
 - ✓ 現地視察プログラム
 - ✓ ローカル講師派遣プログラム

3: J-PRISMの取組み

(3) 人材の能力開発・向上

3. 現地人材登録システム (PIDOC)

- 研修・トレーニング等の登録
- 指導者としての登録(マイレッジ)

4. 島全体のキャパシティ向上

- 政府機関の能力に限界
- 主要関係者との協力(官民連携・協力)

3: J-PRISMの取組み

(4)-1 災害への対応

災害廃棄物処理パイロットプロジェクト

1. 2009年サモア津波被害 (JICA Samoa実施)

2. 2012 年フィジー洪水被害(J-PRISM)

3. 2012 年サモアサイクロン洪水被害(J-PRISM)

4. 2013 年フィジーサイクロン被害(J-PRISM)

5. 2014年ソロモン諸島洪水被害 (J-PRISM)

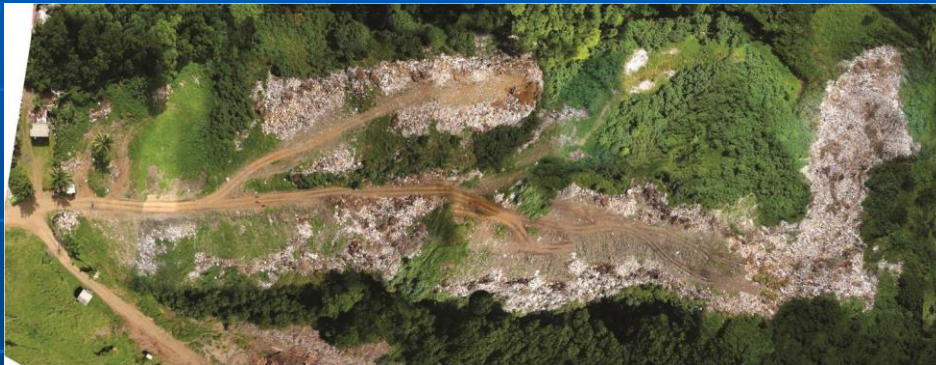


3: J-PRISMの取組み

(4)-2 災害への対応

災害廃棄物の防止・対応計画

気候変動対策(緩和策・適応策)としての廃棄物管理



Thank you very much.
Faafetai lava.
Vinaka Vakalevu.
Tenk yu tumas.
Kamangar.
ありがとうございました。

